

門真市ものづくり産業振興の取組

参考資料

令和8年度第1回門真市ものづくり産業振興懇話会



門 真 市

Kadoma City



目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（１）

（１）イノベーション（Change・Chance・Challenge）

① デジタル化（DX）への対応・活用（P48）

01 「先端設備等導入計画」を活用した、新規設備投資促進による
生産プロセス等の効率化【DX】 7

② 脱炭素（GX）／SDG s への対応・活用（P50）

02 外部機関、支援機関との連携・支援制度活用促進【GX】 8

③ スタートアップ、プロジェクト創出（P54）

03 特定創業支援等事業（産業競争力強化法） 9

04 地域未来法活用による市内でのプロジェクト・投資誘発 10

④ 次世代ものづくり支援拠点の整備（P55）

05 「門真市中小企業サポートセンター」による相談・支援 14

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（２）

（２）ネットワーク・連携（Combination・Chain・Cross）

① 企業（支援機関）ネットワーク活動の拡大、推進（P56）

06「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、企業間連携の促進..... 16

07「もりかど産業支援機関ネットワーク」による、地域支援機関の連携促進..... 20

② 域内受発注の促進（地域内経済循環促進）（P57）

08 ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進..... 21

③ 連携・共創を通じた高付加価値化（P58）

（再掲）「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、
企業間連携の促進..... 16

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（3）

（3）基盤・集積強化（Conditioning・Cluster・Convene）

① 人材確保・育成（P61）

09 学校等教育機関、職業訓練機関等との連携.....	23
10 「合同企業就職説明会・面接会」の実施.....	25
（再掲）「先端設備等導入計画」を活用した、 新規設備投資促進による生産プロセス等の効率化.....	7
11 新たな人材確保・支援策の検討.....	26

② ものづくりブランドの確立（P62）

12 カドマイスター認定制度の推進【一般市民・業界向け情報発信】.....	28
13 オープンファクトリーイベント（FactorISMファクトリズム）への協力 及び参加企業への支援【一般市民向け情報発信】.....	29
14 大阪・関西万博でのPR【一般市民・業界向け情報発信】.....	31
（再掲）ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進.....	21

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（４）

③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保（P64）

15 門真市産業誘導区域移転補助金制度.....	32
16 門真市南東地域まちづくりにおける新たな産業用地の創出.....	33

④ 事業承継（P65）

（再掲） 「門真市中小企業サポートセンター」 による意識づけ・相談支援.....	14
--	----

⑤ 市民等の理解促進（P66）

（再掲） オープンファクトリーイベント（FactorISM ファクトリズム）への協力 及び参加企業への支援.....	29
---	----

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 その他施策

(1) イノベーション (Change・Chance・Challenge)

② 脱炭素 (GX) / SDG s への対応・活用 (P50)

(3) 基盤・集積強化 (Conditioning・Cluster・Convene)

① 人材確保・育成 (P61)

01 「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」
において、企業によるカーボンニュートラル推進支援／職場環境の整備や
情報発信を支援.....35

② ものづくりブランドの確立 (P62)

02 カドマイスター企業展示会合同出展事業【業界向け情報発信】.....36

03 新たなものづくりプロモーション戦略（産業観光推進を含む）の策定.....37



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(1) イノベーション

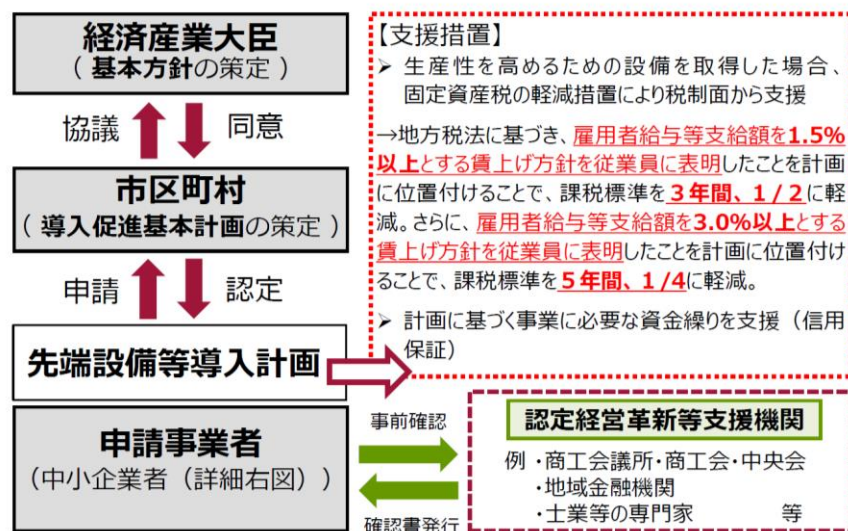
Change ・ Chance ・ Challenge

重点アクション

01 ① デジタル化 (DX) への対応・活用 (P48)

「先端設備等導入計画」を活用した、新規設備投資促進による生産プロセス等の効率化【DX】

～先端設備等導入計画のスキーム～



事業概要

- ☑ 「中小企業等経営強化法」に基づく国制度
- ☑ 「先端設備等導入計画」は、中小企業が、設備投資を通じて労働生産性の向上を実現するための計画。(労働生産性が年平均3%以上向上することが見込まれることが要件)
- ☑ この計画は、設備の導入先となる市区町村から中小企業が認定を受けることが可能。認定を受けた場合は**税制支援**や金融支援などの支援措置を活用することができる。
- ☑ **先端設備**とは、**年平均の投資利益率が5%以上**となることが見込まれる機械装置等
- ☑ **(令和7年度制度変更)**
雇用者給与等支給額を**1.5%以上**とする賃上げ方針を従業員に表明したことを計画に位置付けることことで、新規取得設備に係る固定資産税の課税標準が、**3年間、1/2に軽減**される。
さらに雇用者給与等支給額を**3.0%以上**とする賃上げ方針を従業員に表明したことを計画に位置付けることことで、新規取得設備に係る固定資産税の課税標準が、**5年間、1/4に軽減**される。

実施内容
(7年度実績)

【新規認定】 **9社** (うち賃上げ9社) 11台 (4.14億円)
 【変更認定 (装置等の追加)】 **0社** (全社賃上げ) 0台
 中小企業サポートセンターによる制度周知・申請支援
 (省力化補助金、ものづくり補助金等採択企業含む)

7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

関連
する
KPI

先端設備等導入計画認定件数
 ※新規申請・変更申請の合計
 令和7年度：**20件**
 令和8年度：**20件**

重点アクション

02 ② 脱炭素 (GX) /SDGs への対応・活用 (P50)

外部機関、支援機関との連携・支援制度活用促進【GX】

脱炭素セミナー「ゼロから学べるゼロカーボン」



事業概要

近畿経済産業局、近畿地方環境事務所、大阪スマートエネルギーセンター等関係機関との協働による、中小ものづくり企業におけるGX推進に向けた取組を実施。

実施内容
(7年度実績)

- ✓市主催「OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション」の協力により、中小企業向け脱炭素セミナー「ゼロから学べるゼロカーボン」を開催。(令和7年5月)
- ✓中小企業サポートセンターにおいて、排出量の見える化支援や省エネ補助金等制度利用提案・支援を実施。
- ✓中小企業サポートセンターを中心に大阪府「中小企業者高効率空調機導入支援事業補助金」などの提案、申請支援を実施。その他、メールマガジン等を活用し、関連施策、セミナー等の情報提供。
- ✓中小企業サポートセンター主催で、脱炭素 (GX) 啓発セミナー「カーボンニュートラルって何なん？工場で始める脱炭素の第一歩」を実施。(令和8年3月)

7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

関連する
KPI

設定なし

参加無料
定員30名

中小企業向け脱炭素セミナー「ゼロから学べるゼロカーボン」START

CO2排出量診断から「脱炭素経営」認定
中小企業版SBTまで！

「うちも取り組まないといけない理由って？」
脱炭素、サブライツエッジを使う中小企業に対して「脱炭素経営」が求められるようになっています。
本セミナーでは「脱炭素経営」の基礎的な知識や実践取得の重要性などを先進事例も交えて説明します。
コストカットにも大きなメリットがある「脱炭素経営」を進めませんか？

主催：門真市 協力：OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション

日時 令和7年5月23日(金) 15:00～17:00

会場 門真市中央ビル2階 会議室(門真市中町1-1)
※門真市中央ビル内、エレベーター利用のお願いです。

内容

- ✓脱炭素経営の重要性・メリット・取り組み方
…排出CO2の見える化・脱炭素認定 など
- ✓市内の脱炭素先進中小企業への取り組み
…企業様の事例紹介 株式会社経営製作所様
- ✓門真市の中小企業向け脱炭素支援制度の紹介
…排出量診断、脱炭素認定等に対する補助金 など
- ✓参加企業の意見交換・交流(参加任意) ※定員超過の場合はあり

対象 門真市内で事業を営む中小企業または支援機関の方

【申込方法】
①申込者(会社)・事業所名 ②参加者氏名 ③参加者電話番号
④参加者メールアドレス
を記載のうえ、以下の門真市産業振興課までメールで申してください。
※門真市中央ビル内、エレベーター利用のお願いです。

申込・問合せ 門真市役所 産業振興課
TEL: 06-6902-5966 E-mail: sim01@city.kadoma.osaka.jp

脱炭素啓発セミナー「カーボンニュートラルって何なん？工場で始める脱炭素の第一歩」→

KADOMA 門真市中小企業サポートセンター

カーボンニュートラルって何なん？
工場で始める脱炭素の第一歩

「カーボンニュートラルってよく聞けれど、実はあまりよく分かっていない…」そんな方に向けた90分間の入門セミナーです

「今さら聞けない」「後輩に聞かれると心配」という方にも最適です
門真市との連携や使える補助金も紹介します

2026年
3月24日(水) 18:00～19:30

場所: 門真市新橋町3-3 門真プラザ215号
門真市中小企業サポートセンター分室
定員: 20名 Web会議ツールZoom/配信あり

申し込みは右下のQRコードからお願います

講師: 環境 第一 当センターアドバイザー
本講座は「カーボンニュートラル」の基礎知識を学ぶだけでなく、製造現場に携わる方への理解を促す40分、設計・生産・流通・消費のライフサイクル(製品の流れ)を踏まえ、製造・流通・消費・廃棄の4つのフェーズから、脱炭素の取り組みを学ぶ。門真市中小企業サポートセンターのアドバイザーとして企業支援に携わる。

主催・お問い合わせ KADOMA 門真市中小企業サポートセンター
TEL/FAX: 06-6995-4068 E-mail: support@kadoma-sj.jp

重点アクション

03 ③ スタートアップ、プロジェクト創出 (P54)

特定創業支援等事業 (産業競争力強化法)

守口市・門真市特定創業支援事業 主催：守口門真商工会議所 後援：日本政策金融公庫 守口支店

「夢を実現! 未来を応援!!」 創業をお考えの方、創業されて間もない方 必修!

創業塾2025

充実の5日間で 一歩先行く事業を実現!

基本を学ぶ 仕組みを覚える 企画・立案する 実行する

受講者特典

- 特典1 本事業を受講し、カリキュラムをクリアされた方は守口市・門真市へ申請することにより証明書が発行されます。証明書により会社設立時の登録免許税の軽減措置、日本政策金融公庫の「新規開業資金」における金利優遇等が適用されます。
- 特典2 優れたビジネスプランを作成された方につきましては、「大阪起業家グロウイングアップビジネスプランコンテスト」へ推薦します。受賞者は、最大100万円の補助金(1年間)を受けることができます。
- 特典3 守口市・門真市内の金融機関の創業支援メニューをご紹介します。

最終日には、金融機関担当者との融資相談会を実施予定。

開催日時 令和7年 6/1、6/15、6/29、7/6、7/27 5日間のいずれも 日曜日 10:00~13:00

場所 守口門真商工会館 3F 特別会議室
大阪府門真市殿島町6番4号 ※各都道府県(市町村)の指定の場になります。

講師 株式会社クリエート・パリュール 代表取締役 駒井 俊雄 氏 (ごまい としお)

受講料 2,000円(5日間コース) ※お申し込みとして、初日に徴収いたします

定員 60名(先着順) **受講資格** ・これから創業を考えておられる方・創業されて間もない方

●お問合せ：守口門真商工会議所 商工振興部 担当：松本・若林
TEL: 06-6909-3303 FAX: 06-6909-3409 お申込みは こちらから!

経営相談・税務相談・事業資金の助成…事業全般でお役に立つ、事業者の強い味方です!
(会員企業募集中!!) 会員 個人企業：12,000円~/年 金融機関からつぎつぎと借りる「守口門真市 法人企業：24,000円~/年 守口門真商工会議所

「創業塾2025」主催：守口門真商工会議所

事業概要

- ☑ 「産業競争力強化法」に基づく国制度。
 - ☑ 門真市は、新たに創業を考えている方や創業後5年未満の方に、門真市、中小企業サポートセンター、市民公益活動支援センター、守口門真商工会議所及び地域金融機関などが連携し、創業者等に対する相談や必要な知識の習得などの支援（ハンズオン支援。商工会議所が実施する「創業塾」を含む。）を行う「特定創業支援等事業計画」を策定、国の認定を取得。
 - ☑ 上記特定支援事業による支援を受けた創業者等に対し、市は申請に基づき、「証明書」を発行。
 - ☑ 証明書の発行を受けた創業者等は「会社設立時の登録免許税の減免」、「創業関連保証の特例」、「公庫による新規開業・スタートアップ支援資金の貸付利率の引き下げ」のメリットを得る。
- 例) 株式会社又は合同会社
資本金の0.7%の登録免許税 ⇒ 0.35%に軽減

実施内容
(7年度実績)

- ハンズオン支援やセミナー開催による創業者支援を実施
- ・ 守口門真商工会議所主催「創業塾2025」実施
(令和7年6月～7月の5日間)：53名参加
 - ・ 特定支援事業の支援件数：55件
上記支援を受けた創業件数：35件

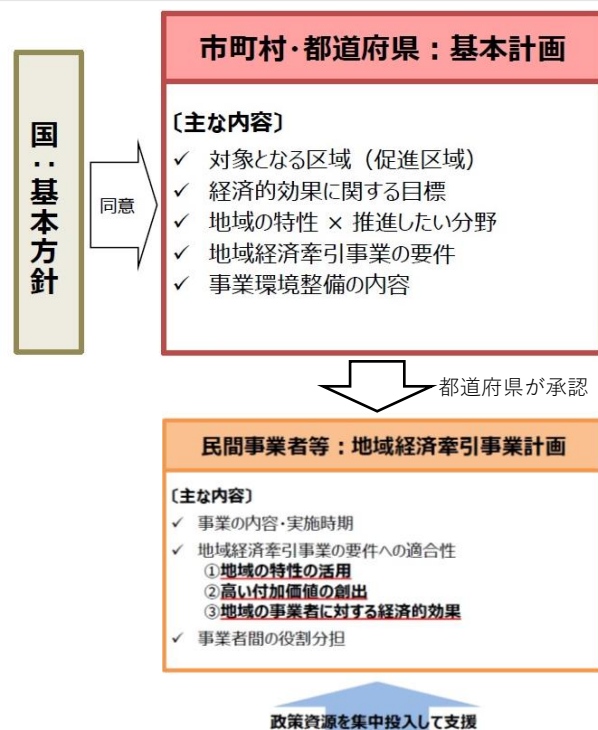
7年度予算額
8年度予算額5,000円
0円関連
する
KPI

- 創業支援件数 ※特定創業支援事業による支援件数
令和7年度：136件 令和8年度：136件
- 特定創業支援を受けた市内創業数
令和7年度：37件 令和8年度：37件

重点アクション

04 ③ スタートアップ、プロジェクト創出 (P54)

地域未来法活用による市内でのプロジェクト・投資誘発



地域経済牽引事業計画に従って、建物・機械等の設備投資を行う場合、一定の条件を満たすと、**法人税等の特別償却（最大50%）又は税額控除（最大6%）**を受けることができる。

関連するKPI

地域未来法による地域経済牽引事業計画新規認定件数

※門真市基本計画で定める目標値

令和7年度：1件

令和8年度：1件

事業概要

- ✓ 「地域未来法」に基づく国制度
- ✓ 本スキームを活用したい市町村が「基本計画」を策定し市の同意を得る必要がある。（門真市は同意済）
- ✓ 市が策定する「基本計画」の主な内容は、対象となる区域（促進区域）、経済的効果に関する目標、地域の特性×推進したい分野、地域経済牽引事業の要件、事業環境整備の内容 を明示（次ページ）
- ✓ 民間事業者等が策定する「地域経済牽引事業計画」主な内容は、
 - ① 「地域の特性の活用」
 - ② 「高い付加価値の創出」
 - ③ 「地域の事業者の対する経済的効果」などを明示
- ✓ 民間事業者が「地域経済牽引事業計画」に従って、建物・機械等の設備投資を行う場合、一定の条件を満たすと、法人税等の**特別償却（最大50%）又は税額控除（最大6%）**を受けることができる。

実施内容 (7年度実績)

市に対する開発事前協議申請の情報などをもとに事業者に情報提供

【新規認定】1件

7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

大阪府門真市における基本計画の概要

計画のポイント

優れた製品・技術力を持つものづくり企業が多数集積しており、また、情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等のデジタル分野、健康、医療関連等の医療・ヘルスケア分野に資する産業集積を有する特徴がある。

市内製造業の産業集積の維持並びに製造業等のより成長性の高い分野への参入や、高い付加価値を生み出す地域経済牽引事業を創出するため、製造事業者等による生産性向上や成長分野への参入のための投資等の取組みを促進する。また質の高い雇用を創出し、同産業がもつ地域経済への波及効果を通じて、他産業も含めた雇用、所得、消費を拡大し、経済成長の好循環が実現する状況をめざす。

促進区域

大阪府門真市

経済的効果の目標

1件あたりの平均68.89百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.25倍の波及効果を与え、促進区域で約344百万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①門真市の電気機械器具製造業、金属製品製造業等の産業集積を活用した、成長ものづくり分野
- ②門真市の情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等の産業集積を活用した、デジタル分野
- ③門真市の健康、医療関連等の産業集積を活用した、医療・ヘルスケア分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：68.89百万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：5%以上増加
- 雇用者給与等支給額：4%以上増加

制度・事業環境の整備

門真市中小企業サポートセンター、もりかど産業支援機関ネットワーク、地方創生関係施策、産業誘導区域移転補助金など

地域経済牽引支援機関

門真市中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、もりかど産業支援機関ネットワーク、ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局

《促進区域図》



《高い交通利便性》



《門真市中小企業サポートセンター》

計画期間

計画同意の日（令和6年4月1日）から令和10年度末日まで

これまで、市内で5件のプロジェクト（地域経済牽引事業計画）が承認

株式会社広伸

地域経済牽引事業の目標

金属加工部品などの素形材を幅広い産業分野に供給する集積地という歴史を持つ門真市の地域特性を活かしながら、これまでは個社別に事業強化に取り組んできた自前主義的体制を転換し、中核企業を中心とした戦略的な企業連携による総企業価値の高いプラットフォームの構築とサプライチェーンの形成によって、付加価値額と売り上げの増大を図るとともに、地域経済における素形材産業の稼ぐ力の基盤となるモデルを示す。

地域経済牽引事業の内容

公的支援機関や地域の事業者の持つ専門能力を積極的に活用・連携しながら、新たな商流開拓とプラットフォーム参画企業間の生産・営業情報の共有のためのデジタル化の仕組みづくりを進め、総企業価値を高めるプラットフォームを構築・運営し、サプライチェーンの持つソリューション営業力と顧客価値の高い製品供給力による受注拡大を実現することにより、地域経済への貢献を目指す。

企業名：株式会社広伸
設立：1970年
本社所在地：門真市脇田町33番29号
資本金：31百万円
代表取締役：水口 政治

地域経済牽引事業の主な実施場所
門真市四宮4丁目5番22号



アイダエンジニアリング株式会社

地域経済牽引事業の目標

金属加工機械製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、サポート対応強化を図ることにより、顧客のニーズに応えられる体制を実現することで、付加価値額と売上の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

新工場を建設するとともに、新規設備の導入を図り、顧客ニーズに対応した多種部品や重量物の受け入れを可能にする。地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上、更なる顧客サポート体制の対応強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

企業名：アイダエンジニアリング株式会社
設立：1937年
本社所在地：神奈川県相模原市緑区大山町2番10号
資本金：78億31百万円
代表取締役会長兼社長：会田 仁一

地域経済牽引事業の実施場所
門真市四宮5丁目307番・308番



完成イメージ図

建築面積：922.51㎡
敷地面積：1,988.18㎡
導入設備：自動倉庫
天井クレーン等

山田電器工業株式会社

地域経済牽引事業の目標

これまで電気機械器具製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、OEM/ODM家電製品や釣具事業を中心とした自社ブランド製品の研究開発力強化を推進する。多様化する消費者ニーズに対応し、更なる品質/生産性向上を実現し、付加価値額と売上の増大及び雇用の安定と拡大を図る。

地域経済牽引事業の内容

大阪事業部発足後、10周年を迎え新社屋を増設し、新規設備の導入を図る。研究開発力を強化し、地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上に取り組む。また更なる品質向上及び体制強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

企業名：山田電器工業株式会社
設立：1961年
本社所在地：千葉県松戸市松飛台516番地
資本金：313百万円
代表取締役：山田 耕次郎

地域経済牽引事業の実施場所 門真市殿島町280番1号・222番4号

完成イメージ図



自社釣具製品 (Hapysan)



株式会社日伝

地域経済牽引事業の目標

機械器具卸売業界で培った独自のノウハウやネットワーク等を活用しながら、高度なロジスティクス機能を有する高機能物流センター運営を軸とした、ものづくり企業へのソリューション提案を推進することで、付加価値と売上および雇用の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

西日本の物流拠点となる高機能物流センターを整備し、受注から納品までの総合管理体制を確立する。また、併設する門真営業所ではものづくり企業が集積する門真市において、地域密着型営業を行うことで、業界や業態の枠組みを超えた新しいビジネス領域の拡大に繋げ、地域経済への貢献をめざす。

地域経済牽引事業の実施場所

大阪府門真市北島東町13番の一部、14番



2021年完成予定

企業名：株式会社日伝
設立：1952年
本社所在地：大阪市中央区上本町西1-2-16
資本金：5,368百万円
代表取締役：福家 利一

重点アクション

05 ④ 次世代ものづくり支援拠点の整備 (P55)

「門真市中小企業サポートセンター」による相談・支援



事業概要

- ✓ 専門的な知識を持ったアドバイザーが中企業の抱える悩みや課題をスピーディーに解決し、個々の企業の経営強化につなげるための総合支援拠点を設置、運営。平成24年開設。
- ✓ 具体的には販路開拓・拡大、IT導入・活用、人材確保・育成、生産性や品質の改善、事業承継、表彰・顕彰制度申請支援、補助金申請支援などの支援を実施。
- ✓ 企業ニーズに即したセミナーを主催・開催。
- ✓ 門真市ものづくり企業ネットワークの運営を支援。
- ✓ ホームページ・メルマガ・LINE・フェイスブック等による支援内容や国・府等の施策情報等の発信。
- ✓ 門真市駅前再開発をにらんだ、サポートセンターのアップデートを含む「次世代ものづくり支援拠点」の整備を検討。「門真市駅・西三荘駅周辺エリアリノベーション未来ビジョン」にて、「新産業の創出・インキュベーション拠点整備計画」を定めている。今後具体化に向け検討。

実施内容 (7年度実績)

【全般】

- ・ 経営力向上支援（相談・訪問対応）、施策活用支援提案等支援等を実施

・ 令和7年度 相談支援件数：1,460件

・ サポートセンター主催のセミナーを計12回開催

【事業承継】

- ・ サポートセンターのアドバイザーによる事業承継相談支援。
- ・ サポートセンター主催による、中小企業の「事業拡大のための事業承継・M&A活用」を開催。（令和7年11月）
- ・ 令和7年度 相談支援件数：22件

7年度予算額
8年度予算額

31,439,000円
31,424,000円

関連 する KPI

- 中小企業サポートセンター相談件数
令和7年度：1,200件 令和8年度：1,500件
- サポートセンターによる事業承継相談・支援数
※大阪府事業承継ネットワーク報告「事業承継診断」件数
令和7年度：30件 令和8年度：40件



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(2) ネットワーク・連携 Combination・Chain・Cross

重点アクション

06 ① 企業（支援機関）ネットワーク活動の拡大、推進 (P56)

「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、企業間連携の促進



毎月定例会を開催

門真市ものづくり企業ネットワーク 第82回 定例会
 今年は第2弾「お出かけ」定例会!!
 要事前申込!
ポリテクセンター関西 様

【当日タイムスケジュール (予定)】
 14:20 ポリテクセンター関西集會 (点呼)
 14:30 ポリテクセンター関西 施設見学
 15:30 終了・解散

2025年 4月23日(水)
 14:20集合~16:30頃
 集合場所 ポリテクセンター関西
 (摂津市三島1丁目2-1)
 ※今回は事前申し込み
 受付締切: 4月18日17時
 参加申込 門真市中小企業サポートセンター
 06-6995-4068
 support@kks-net.jp

門真市ものづくり企業ネットワーク(門真ネット)は、ものづくり企業同士が連携交流し、地域を活性化することを目的に平成24年に発足した産官のネットワークです。現在101社が加入しています。

事業概要

- ☑ 市内ものづくり企業及び関係機関が連携・交流し、企業の経営の安定と事業発展を図り、地域経済の活性化、振興に寄与することを目的とした、産官によるネットワークを平成24年7月に発足。
- ☑ 令和8年3月末現在、門真市内の大手、中小ものづくり企業**104社**が参画。
- ☑ 「①市内企業同士の連携・交流促進を図る。②企業の魅力の強化を図る。③人材育成等により企業体制の強化を図る。」ことを活動方針として、企業間交流はもとより、部会活動の促進とビジネスにつながる活動を実施。
- ☑ 市と中小企業サポートセンターにより運営支援を実施

実施内容 (7年度実績)

- ・ 会員大会の開催 (令和8年2月)
- ・ 世話人会の開催 (4回)
- ・ 定例会の開催 (9回)
- ・ 部会 (生産性1.5倍部会、人材確保・育成事業部会) の開催 (随時)
- ・ 市民まつり「ふるさと門真まつり」で参加企業により「わたがしづくり体験」を実施。(令和7年8月)
- ・ 門真市内小・中学校における「探求的な学び」実施協力
- ・ ホームページとメルマガにより活動内容等を発信。
- ・ 令和7年度 会員大会・定例会参加率**10.1%**

7年度予算額
8年度予算額

4,000円
0円

関連するKPI

- 門真市ものづくり企業ネットワーク 参加社数
令和7年度：**104社** 令和8年度：**105社**
- 門真市ものづくり企業ネットワーク会員大会・定例会参加率
令和7年度：**14%** 令和8年度：**16%**

会員大会



「門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）」の第14期会員大会を開催。（令和8年2月12日）

当日は、前期の活動実績や、今期の活動計画等が報告された。また、会員大会後、懇親会を開催。

会員企業同士が深く理解しあい、共通の課題の解決や今後の新たな連携事業等のきっかけとするため、企業プレゼンや情報交換を中心とした定例会を毎月第4水曜日（8月、12月を除く。2月は会員大会）に実施。

令和7年4月開催（第82回）については“お出かけ定例会”としてポリテクセンター関西で施設見学会を実施。

定例会



部会



人材確保・育成事業部会

少子高齢社会が進む大きな流れの中、中小企業にとって人材確保が深刻な課題となっており、単純な「人手の確保」にとどまらず、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施。

部会活動の一環として、「中堅・リーダー勉強会 新入社員合同歓迎会」を開催。部会参加企業の中堅・リーダーが企画・運営を行い、各社の新入社員をはじめ従業員が交流を実施。（令和7年9月20日）

生産性1.5倍部会

国の「働き方改革」の名のもとに、同一労働同一賃金と『最低賃金の引き上げ』で、経営に対する労務費の影響が年々強まり、さらには長時間労働の是正・少子化に伴う『人材不足』と、厳しい経営環境に対して、如何に生産性改善をするのか、参加企業の英知を結集し現状打破を図るため、改善活動を実施。

モデル企業による生産性向上の取組の成果発表会を実施。（令和7年5月19日）



「ふるさと門真まつり」出店



門真市ネットとして、『第7回ふるさと門真まつり』で模擬店を昨年に引き続き、3度目の出店。

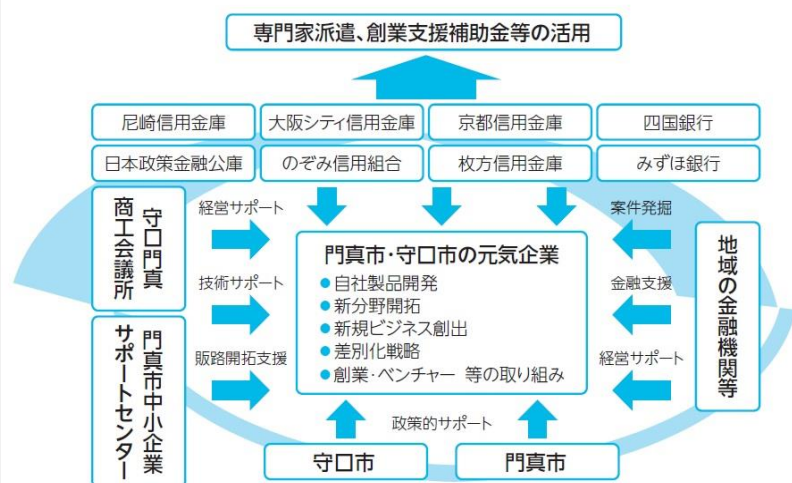
綿菓子づくり体験と綿菓子販売に加え、割り箸鉄砲づくり体験及び射的体験を実施し、子どもたちをはじめ多くの市民の方へ『地元門真ものづくり企業』をアピールすると共に、門真ネット会員同士のコミュニケーションを図った。（令和7年8月9日）

重点アクション

07 ① 企業（支援機関）ネットワーク活動の拡大、推進（P56）

「もりかど産業支援機関ネットワーク」による、地域支援機関の連携促進

もりかど産業支援機関ネットワークのフォーメーション



事業概要

- ✓「もりかど産業支援機関ネットワーク」は、門真市（中小企業サポートセンターを含む）、守口市、守口門真商工会議所が共同事務局を担い、両市地域を拠点とする都銀、地銀、信金、信組に政府金融機関、保証協会やコンサルティング会社等23機関が参加し、地域の企業の創業等積極的な事業展開を、各機関の支援機能を相互活用し、効果的な支援を行うために設立した組織。（平成26年創設）
- ✓地域経済の活性化に資する取り組みを積極的に展開する企業等を側面支援するため、**地域金融機関8機関**、本市、守口市、守口門真商工会議所により「連携協力に関する覚書」を締結。特に覚書締結機関が参加する「もりかど産業支援機関ネットワーク金融機関若手交流会」では、若手行員、商工会議所職員、市職員等で企業支援に必要な知識や施策活用イメージ等を共有することで、支援スキルの向上を図るとともに、交流を深め、日常の連携につなげている。



実施内容 (7年度実績)

- ・令和7年度 活動回数 **3回**
- 【分科会（支店長会議）】
「取引適正化・価格転嫁の実現に向けた取組について」等（令和7年8月）
- 【若手交流会】
企業向け説明会「－令和7年度の制度内容お伝えします！－補助金等説明会」実施（令和7年4月）
「パナソニックエナジー(株)」工場見学会を実施（令和8年1月）
- ・特定創業支援事業における創業者へのハンズオン支援を実施

7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

関連するKPI

もりかど産業支援機関ネットワーク活動回数
令和7年度：**3回** 令和8年度：**3回**

重点アクション

08 ② 域内受発注の促進 (地域内経済循環促進) (P57)

ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進

機名	台数	能力
ヤマザキマザック 同時5軸制御マシニングセンター	1台	VARIAXIS J-500/5X 2/バレットチェンジャー仕様
OKUMA 大型マシニングセンター	1台	MILLAC 1052V II
DMG森精機	1台	CNC多軸床 NRX2000
DMG森精機 大型NC旋盤	1台	NL3000/2000
DMG森精機 複合機	4台	NL 2500 SY/700 NL 2500 NLX 2000 Y/500
OKUMA マシニングセンター	3台	GENOS M560-V
SHODA	3台	NCレータマシン NCR8200
平安	1台	CNCレータ REX-IV

事業概要

- ☑ 主に**BtoB**によるビジネスマッチングを指向した製造業ポータルサイト。
- ☑ 市内のものづくり企業の事業内容や企業情報、動画による企業紹介を掲載。カテゴリ別、業種別、加工別、50音順での企業検索が可能
- ☑ 特に、主要製品や取引先、加工可能な材料・加工範囲、認証・認定資格、主要設備等を重点的に紹介するとともに、中小企業サポートセンターと連携し、マッチングや引き合いに対応。
- ☑ 自社HPが未整備の企業についても、容易に自社の情報を発信することが可能。
- ☑ 令和8年3月末現在、**144社**の情報を掲載。
- ☑ 経営者インタビューや会社紹介動画**24本**を掲載
- ☑ 中小企業サポートセンターを中心に掲載の提案、情報整備を実施。

実施内容 (7年度実績)

中小企業サポートセンターのアドバイザーにより、掲載の提案を実施。

令和7年度新規掲載社数：**9社**

7年度予算額
8年度予算額

ー円 (門真市中小企業サポートセンター運営事業に含む)

関連
する
KPI

「ものづくりタウンかどま」掲載企業数

令和7年度：**150社**

令和8年度：**160社**



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(3) 基盤・集積強化

Conditioning・Cluster・Convene

重点アクション

09 ① 人材確保・育成 (P61)

学校等教育機関、職業訓練機関等との連携



摂南大学
学生発表



大阪国際大学出張講義

関連
する
KPI

学校等教育機関、職業訓練機関等との連携数

令和7年度：10件

令和8年度：12件

事業概要

- ☑近隣大学、高専、高校、教育委員会等の教育機関並びにぎせんこう、ポリテクセンター、専門学校等の職業訓練機関等とものづくり企業との産学官連携の取組を実施・支援。
- ☑上記機関等と随時意見交換・情報収集などを実施。

実施内容 (7年度実績)

以下の取組について、産学官の連携に実施を支援

令和7年度 連携数**11件**

【オープンファクトリー】

- ・摂南大学（プロジェクト授業（FAL）でのFactorISM参加企業イベント運営への参画）
- ・大阪国際大学（ゼミへの出張講義を実施、大学祭（優花祭）でのものづくり体験イベントを実施）
- ・大阪高専（FactorISM門真支部のオリジナルリーフレット制作、特設ホームページ制作、7年度より単位化）
- ・門真なみはや高校（FactorISM参加企業のPRポスター制作）

【キャリア教育その他】

- ・教員2年次研修の実施協力（受入れ企業を8社マッチング）
- ・門真市内小・中学校における「探求的な学び」実施協力
- ・産業振興課で中学生職業体験2名受入れ
- ・「門真市ものづくり企業ネットワーク」人材確保・育成事業部会
太成学院大学高等学校 進路ガイダンス
- ・大阪府立高等職業専門校（ぎせんこう東大阪）見学会に参加・意見交換を実施

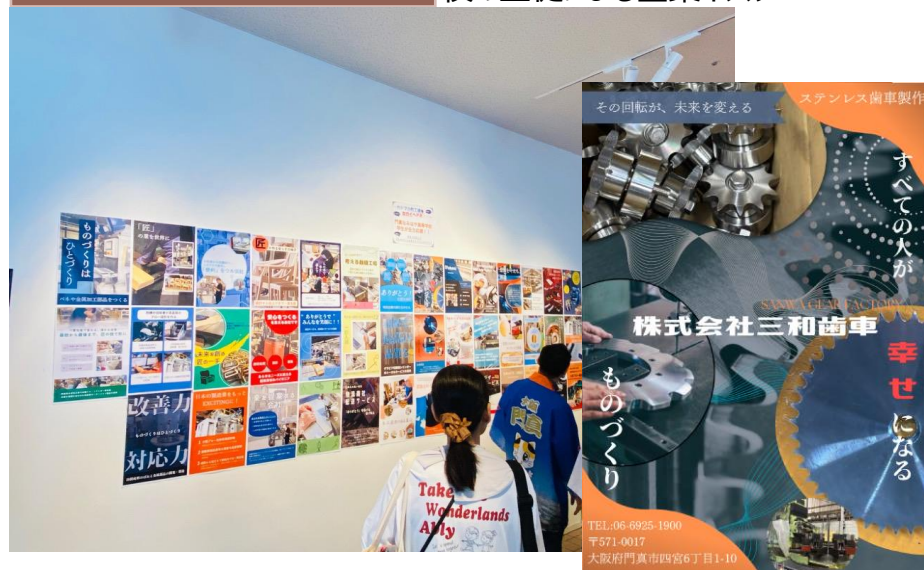
7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

参考 学校等教育機関、職業訓練機関等との連携

【オープンファクトリー】

大阪府立門真なみはや高等学校の生徒による企業ポスター



大阪公立大学工業高等専門学校による門真オリジナルフレット



【キャリア教育その他】

太成学院大学高校での「進路ガイダンス」の様子



【キャリア教育その他】

中学生職業体験（産業振興課）



重点アクション

10 ① 人材確保・育成 (P61)

「合同企業就職説明会・面接会」の実施

厚生労働省 守口市 門真市 守口門真商工会議所 ハローワーク門真

第8回 **合同企業就職説明会・面接会** **参加無料 入退場自由**

守口市・門真市・守口門真商工会議所・ハローワーク門真が連携し、求職者の就職支援及び企業の人材確保を目的に複数の企業が一堂に会する就職説明会・面接会です。

2025.9.27 (土)

会場 守口市役所 1F会議室 103～105

【お問合せ】ハローワーク門真
守571-0045 門真市総合支所6-4 守口門真商工会議所2F
月～金(土・日・休祝日 除く)8:30～17:15
TEL:06-6906-6831 (部門コード:41※)
主 席 門真市・守口市・守口門真商工会議所・ハローワーク門真

事業概要

- ☑ 企業の人材不足の解消及び求職者の就労促進のために、門真市、守口市、ハローワーク門真及び守口門真商工会議所と連携し、門真市・守口市に事業所がある企業による「合同企業就職説明会・面接会」を毎年実施。
- ☑ 今年度で第8回目の開催

実施内容 (7年度実績)

第8回「合同企業就職説明会・面接会」を実施
日時 令和7年9月27日(土)
場所 守口市役所 1階 会議室103～105
募集職種 製造・ドライバー・介護・営業・事務など
参加企業 **15社** (うち門真市の企業 **8社**)
総来場者数 **53名**
採用者数 **5名** (うち門真市の企業 **1名**)

7年度予算額
8年度予算額

307,000円
307,000円

関連するKPI

「合同企業就職説明会・面接会」マッチング数
令和7年度：**10名**
令和8年度：**10名**

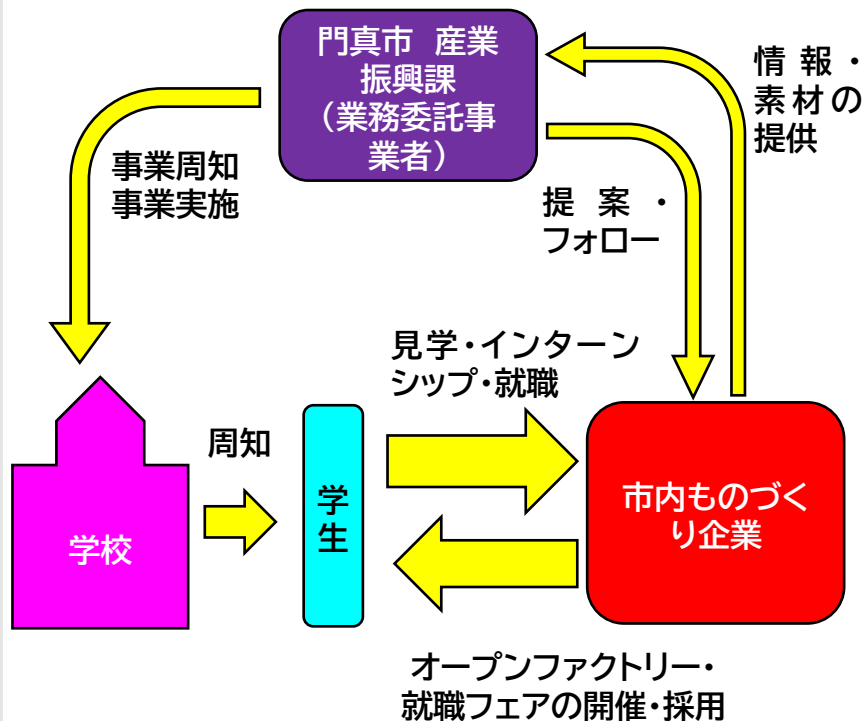
重点アクション

11

① 人材確保・育成 (P61)

新たな人材確保・支援策の検討

門真市ものづくり企業若者人材確保支援事業



事業概要

学生をはじめ若い世代（第2新卒や非正規労働者など潜在的な若者求職者を含む。以下「学生等」という。）に市内ものづくり企業に対する関心を醸成し、求人票等では分からない、ものづくり企業の事業内容や職場環境についての理解を深めることで、市内ものづくり企業への就職を目指してもらえよう、企業の魅力発信及び人材確保を支援。

実施内容 (8年度予定)

- ☑ものづくり企業魅力発信コンテンツ等の作成
企業の事業内容や従業員の人柄、職場の雰囲気等がわかる魅力発信動画の作成及び発信。また、事業成果をロールモデルとして発信。
- ☑ものづくり企業訪問バスツアー
学生等が、ものづくり企業をバスで巡り、職場見学や職場座談会を実施するバスツアーを行う。また、オープンファクトリーイベントにおいても、学生等の参加を促進するため、バスを用いた巡回ツアーを実施。
- ☑インターンシップの実施
市内ものづくり企業と学生等をマッチングし、学生等に対し企業の実際の事業内容や職場環境、職場の魅力などについて理解が深まる職場説明及び就業体験実施。より効果的な受入れ体制の構築のため、指導人材の育成などもあわせて実施。
- ☑ものづくり企業就職フェアの開催
バスツアー及びインターンシップに参加したものづくり企業を中心に企業の業務説明会を実施するとともに、その場で就職の面接を行える就職フェアを実施。

関連する KPI

バスツアー・就職フェアへののべ参加学生等数
令和7年度：－
令和8年度：120人

7年度予算額
8年度予算額

－
12,949,000円（半額を国の交付金を充当）

重点アクション

11 ① 人材確保・育成 (P61)

新たな人材確保・支援策の検討

事業概要

- ☑働きたいと考えている女性の就労意欲の喚起と就労機会を創出するため、サークル活動（ママの就活部）や、おしゃべり交流会（マッチング交流会）のイベントを実施するとともに、働いてみたいと思う企業の現場を知ってもらうため、企業見学ツアーを開催。

実施内容
(7年度実績)

「マミジョブ（おしゃべり交流会）in 門真」
 日時 令和7年11月27日（木）
 場所 ららぽーと門真 3階 ららスタジオ
 参加企業 栄光技研(株)、(株)ヤマトウ

「企業見学ツアー」
 栄光技研(株) 令和7年12月11日(木) 1名採用
 (株)ヤマトウ 令和7年12月23日(火)

7年度予算額
8年度予算額

500,000円
2,501,000円（半額を国の交付金を充当）

関連
する
KPI

おしゃべり交流会等の参加人数
 令和7年度：－
 令和8年度：30人

重点アクション

12 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

カドマイスター認定制度の推進【一般市民・業界向け情報発信】



カドマイスター2026認定式 (令和8年3月)

(写真左から)

永晃産業、弥生金属製作所、旭工業所
門真市長、ユーテック (3名様)

事業概要

- ✓市内の卓越した技術等を有するものづくり中小企業を「カドマイスター」として認定、広く情報発信し、企業が躍進できるよう支援。(平成23年制度創設)
- ✓製品のブランド力、卓越した技術力・技能、品質管理の意識、市場での占有率、人材確保・育成や社会貢献に対する取組を審査。
- ✓73社のものづくり企業を認定(令和8年3月末現在)
- ✓認定企業には、ロゴマークの使用や、市のものづくりの看板企業としてPRするとともに、展示会への合同出展や市補助事業の補助率のアップなどのインセンティブを設けている。

実施内容 (7年度実績)

- ・令和7年度 新たに4社を認定。
有限会社ユーテック
株式会社弥生金属製作所
株式会社旭工業所
永晃産業株式会社
- ・認定企業に対し以下のインセンティブを付与。
展示会合同出展への参加。
大阪・関西万博への出展。
「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」による補助率アップ。
市HP、広報紙での情報発信など

関連 する KPI

カドマイスター認定企業数
令和7年度：4社
令和8年度：4社

7年度予算額
8年度予算額

172,000円
179,000円

重点アクション

13 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

オープンファクトリーイベント (FactorISMファクトリズム) への協力及び参加企業への支援

【一般市民向け情報発信】



事業概要

- ✓ 令和7年の大阪・関西万博を見据え、町工場がサテライト会場”となることをめざし、八尾市、堺市、門真市等が連携して実施するオープンファクトリーイベント (FactorISM—ファクトリズム—) 実施を支援。
- ✓ 市内参加企業がオープンファクトリーのノウハウを蓄積することで、万博を契機に門真市単独でも魅力あるオープンファクトリーを実施し、地域経済の活性化に寄与することを目的とした「FactorISM門真支部実行委員会」を発足、市が実行委員会メンバーとして参加企業の支援、昨年に引き続き「バッジラリー(参加は任意)」を実施。
- ✓ 万博会場でのワークショップの開催の他、大阪国際大学「優花祭」で、市内ものづくり企業による市民向けワークショップの実施を支援

実施内容 (7年度実績)

- ・ FactorISM (令和7年10月) には、市内ものづくり企業 **12社** が参加
 - ・ 市は市内小中学校全生徒へオリジナルリーフレット配布などイベントのPR、イベント等の開催支援、学校・学生との連携支援を実施。
- 令和7年度 オープンファクトリー参加者数**684人**

7年度予算額
8年度予算額

0円
0円

関連 する KPI

オープンファクトリー参加者数
令和7年度：**405人**
令和8年度：**415人**

参考 オープンファクトリーイベント（FactorISMファクトリズム）への協力及び参加企業への支援内容

イベント実施

	内容	詳細等
1	「FactorISM門真支部実行委員会」に実行委員会メンバーとして参画	外部との連絡調整や運営の支援など
2	摂南大学（プロジェクト授業（FAL））のFactorISM参加企業イベント運営への参画	・参加企業のうち4社に学生が参画 ・運営や集客等の企画等への参加、動画作成・SNSでの発信やワークショップでの指導を実施

広報・PR

	内容	詳細等
1	大阪高専学生作成オリジナルリーフレット配布	・門真市内小・中学校全生徒 ・FactorISM市内参加企業の顧客・関係先など ・門真市役所での配架
2	大阪高専学生作成オリジナルホームページ	市内参加企業の紹介及びイベントの周知
3	広報かどまへの掲載	令和7年10月号にてイベントの周知
4	門真なみはや高校学生による参加企業PRポスターの掲示	・第28回機械要素技術展大阪カドマイスター企業合同出展ブース ・大阪国際大学大学祭（優花祭）ワクワクものづくり体験会場 ・2025年大阪・関西万博 大阪ウィーク「レギュラーイベント」会場 ・FactorISM参加企業社屋または工場

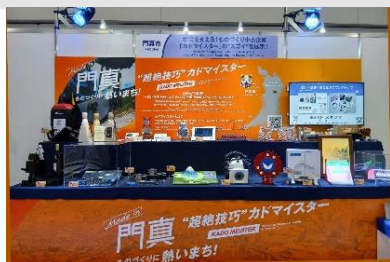
関連イベント等の開催

	内容	詳細等
1	大阪国際大学大学祭（優花祭）ものづくり体験等の実施	市内参加企業など企業6社によるワークショップ開催（令和7年11月1日）

重点アクション

14 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

大阪・関西万博でのPR【一般市民・業界向け情報発信】



↑「みなはれゾーン」での製品技術の展示



↑「やりなはれゾーン」でのワークショップ



↑「ものづくりテーマパーク」での製品技術の展示・ものづくりワークショップ

事業概要

- ☑大阪・関西万博2025に市内ものづくり企業が出展

実施内容 (7年度実績)

- ・大阪ウィーク「みなはれゾーン」(7月28～30日)
製品技術の展示
カドマイスター企業**18社**(会場の全体来場者数4.5万人)
- ・大阪ウィーク「やりなはれゾーン」(7月28,29日)
ものづくりワークショップ
FactorISM参加企業**2社**(会場の全体来場者数3.4万人)
- ・大阪ウィーク「ものづくりテーマパーク」(9月9～11日)
製品技術の展示・ものづくりワークショップ
カドマイスター企業**27社**(来場者数11,243人)

7年度予算額

19,855,000円

(市内ものづくり企業の出展のほか、門真市ふるさと大使、門真の星大使など本市の出展に係る万博機運醸成イベントやPRグッズ作成などを含めた金額)

8年度予算額

—

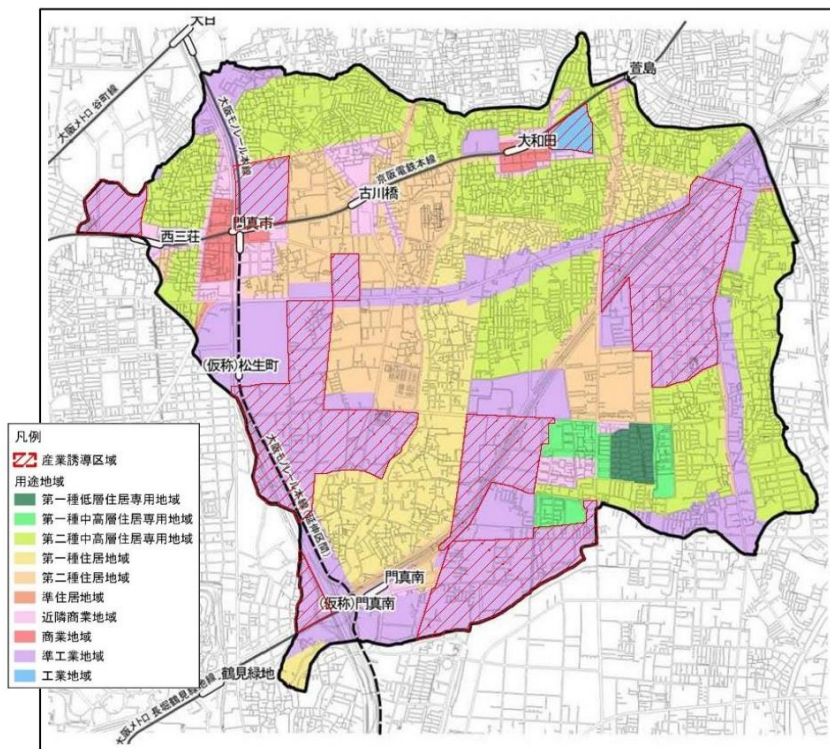
関連
する
KPI

設定なし

重点アクション

15 ③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保 (P64)

門真市産業誘導区域移転補助金制度



門真市立地適正化計画における「産業誘導区域」(赤斜線部分)

事業概要

- ☑ 市内で産業地としての性格が強いエリアにおいて、土地利用を住宅系へ転用することに対して、民間事業者と協議等を行い、適切に操業環境と居住環境双方の共存を図る仕組みを構築するため、「門真市立地適正化計画」で市独自の区域として「産業誘導区域」を設定。
- ☑ 産業誘導区域内の土地を購入、または、工場等の新築または購入したものづくり企業に対する「産業誘導区域移転補助金」を令和5年に創設。

対象事業等	補助率等	上限額
土地の購入及び当該土地内での工場等の新築または購入	①購入した土地に係る固定資産税及び都市計画税額の2/3相当額	①500万円／年
工場等の新築または購入	②新築または購入した工場等に係る固定資産税及び都市計画税額の2/3相当額	②300万円／年

実施内容
(7年度実績)

市に対する開発事前協議申請の情報などをもとに事業者
に情報提供 サポートセンターを中心とした情報提供
令和7年度 事業指定 0件

7年度予算額
8年度予算額

479,000円
200,000円

関連
する
KPI

産業誘導区域への移転等件数
令和7年度：0件
令和8年度：2件

重点アクション

16 ③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保 (P64)

門真市南東地域まちづくりにおける新たな産業用地の創出



「門真市北島西・北周辺地区土地区画整理事業における市有地活用方針」

関連
する
KPI

設定なし

事業概要

北島西・北周辺地区土地区画整理事業における市有地活用方針では、第二京阪道路沿道のメリットを十分に活かし、北島東地区・北島東第2地区とも一体となり、広域の産業を牽引する拠点的作用を担うとともに、本市の特色である職住近接のまちをリードするようなゾーンとして設定し、ものづくり企業の誘導をめざす。

実施内容 (7年度実績)

- ・(仮称)門真市北島西・北周辺土地区画整理事業にかかる市内産業機能ゾーンへの建設希望のある市内ものづくり企業の募集(令和7年6月)
 - 総敷地面積...約2.7ha(市内産業機能ゾーン)
 - 対象企業...市内ものづくり企業等建設工事...令和10(2028)年度以降に開始(予定)
- ・当該地域を「産業誘導区域」に追加設定(令和8年1月)

7年度予算額
8年度予算額

—



門 真 市

Kadoma City

その他施策

その他施策

01 (1) ② 脱炭素 (GX) / SDGs への対応・活用 (P50) / (3) ① 人材確保・育成 (P61)

「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」において、
企業によるカーボンニュートラル推進支援 / 職場環境の整備や情報発信を支援



オープンファクトリーの実施



求人用の会社案内

事業概要

- ☑ 少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、企業の人手不足は厳しさを増し、特に中小製造業は人材確保に苦慮している。
- ☑ 市内中小企業がスムーズに人材を確保し、かつ、女性、シニア、外国人、障がい者といった多様な人材が定着、活躍できるようにハード及びソフト両面において、労働環境整備への取組に対し補助金による支援を行う。
- ☑ 令和6年度から脱炭素化への支援を拡充

実施内容
(7年度実績)

門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金の実施

補助金交付実績

種別	件数	補助事業内容	補助額
労働環境整備事業	3	事業所のバリアフリー化 男性の育児休業取得 アシストツールの導入 など	714千円
企業の魅力向上・発信	11	オープンファクトリーの実施 求人用会社案内作成 など	915千円
カーボンニュートラル	1	省エネ最適化診断 脱炭素認定等取得 (中小企業版 SBT)	70千円

7年度予算額
8年度予算額

5,700,000円 (半額を国の交付金を充当)
5,700,000円 (半額を国の交付金を充当)

関連する
KPI

- 支援を実施した事業所における従業員増加数
令和7年度：64人 令和8年度：86人
- 支援を実施した事業所におけるインターンシップ受入れ増加数
令和7年度：32人 令和8年度：42人
- 支援を実施した事業所における一般見学者の受入れ人数
令和7年度：405人 令和8年度：700人

※いずれも地域未来交付金
(門真市地域再生計画) で定めているKPI

その他施策

02 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

カドマイスター企業展示会合同出展事業【業界向け情報発信】



関連 する KPI

市外から門真市に対する新規マッチングによる
成約金額

※地域未来交付金（門真市地域再生計画）で定めているKPI

令和7年度：33,090,000円

令和8年度：34,082,000円

事業概要

- ✓ 市内中小企業の顧客となる市外の手企業等に対し「門真ブランド」を打ち込み、業界内でのプレゼンスを高めることを主眼とし、本市が製造業におけるビジネス環境が優れている事実を中心にPRする。
- ✓ 本市が行政間の交流を持つ「東京都大田区」や「大阪府八尾市」のように、ものづくりの街としてのブランドを域外に発信・確立することで、受注の獲得、産業の誘致など、地域経済の活性化に寄与することをめざす。

実施内容 (7年度実績)

第28回機械要素技術展大阪への出展（インテックス大阪）

期間：令和7年10月1日(水)～3日(金)

本市を代表するものづくり中小企業「カドマイスター企業」15社が市内のものづくり企業の代表とし企業群として出展。優れた技術や製品等をPRし販路拡大・事業拡大へつなげた。

- ・ 人的・時間的リソースが割けないことを理由に当日展示会場でPRできない企業向けに、オンラインにより会場と企業をつなぎ、カドマイスター企業であればどの企業でもPRが可能な仕組みで実施。

・ 成約金額

令和5年度 24,879,945円（KPI目標値：31,020,000円）

令和6年度 28,974,300円（KPI目標値：32,054,000円）

令和7年度 集計中（令和8年9月調査実施予定）

7年度予算額
8年度予算額

18,799,000円（半額を国の交付金を充当）

22,100,000円（半額を国の交付金を充当）

その他施策

03 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

新たなものづくりプロモーション戦略 (産業観光推進を含む) の策定

「門真の街大使SOPHIA松岡充が行く！」



門真市公式
Youtube
チャンネル



事業概要

- ☑ 令和7年4月に門真の「街」大使に就任した、松岡充さん（SOPHIAのvocalist）が市内ものづくり企業を見学、その様子を撮影した動画を門真市公式YouTubeで配信。

実施内容 (7年度実績)

カドマイスター企業4社にて、ものづくりの現場を撮影。門真市公式YouTubeチャンネルで、動画を配信。市内企業等向けメルマガや中小企業サポートセンターFacebookで情報発信を行った。

- | | |
|-----------|-------------------|
| ①株式会社三和歯車 | 令和7年12月12日（金）配信開始 |
| ②株式会社広伸 | 令和8年1月16日（金）配信開始 |
| ③栗原木工株式会社 | 令和8年2月13日（金）配信開始 |
| ④鈴木刺繍株式会社 | 令和8年3月27日（金）配信開始 |

7年度予算額
8年度予算額

16,068,000円（半額を国の交付金を充当）
9,910,000円（半額を国の交付金を充当）

（本市の出身者又は市にゆかりのある者で、本事業の趣旨に沿って活躍が期待できるものを門真ふるさと大使として委嘱し、市の魅力を広く市内外に発信し、市の知名度及びイメージの向上並びに文化、産業、教育等の振興を図るため、市が主催する各種事業や行事への協力等実施などを含めた金額）

関連 する KPI

門真市ふるさと大使による配信動画再生回数
※地域未来交付金（門真市地域再生計画）で定めているKPI
令和7年度：110,000回
令和8年度：121,000回